

分岐止水栓

安全にお使いいただくために

- ご使用の前に、この「安全にお使いいただくために」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

用語および記号の説明

取扱を誤った場合に、使用者が軽傷を負うか
注意 ……または物理的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。
! ……意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。
× ……「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)
🚫 ……「分解してはいけません!」
! ……指示通りにしなさい!

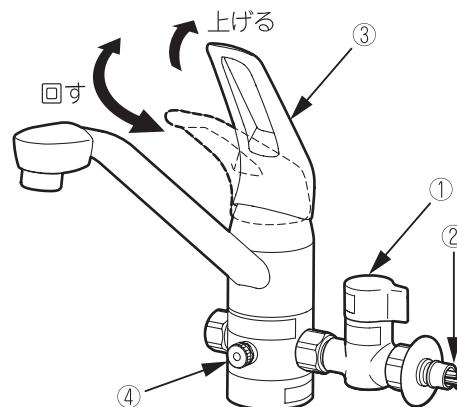
注意：凍結防止のために

!
凍結が予想される際は、室内を保温して氷点下にならないようにしてください。(一般地の場合)
寒冷地仕様の場合は、配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作を行ってください。
※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

●冬季凍結の恐れがある場合[寒冷地仕様の場合]

- 配管の水抜き栓を操作する。
- 分岐止水栓から分岐器具の給水ホースをはずす。
- 分岐止水栓の分岐ハンドル①を「ひらく」方向に止まるまで回す。
- 分岐止水栓継手の緊急止水弁②を押込む。
※この時少量の水が出ますので注意してください。
- 水栓のレバーハンドル③を、水側いっぱいに回し、上に上げて全開状態のまま10秒放置する。
- 水栓のレバーハンドル③を、全開状態のまま湯側いっぱいに回し10秒放置する。
- 水栓のレバーハンドル③を、全開状態のまま、数回水側と湯側を切り替える。
- 水栓の水抜き栓④を開ける。
- 水栓の水抜き栓④から水が出なくなったら、水抜き栓④を閉め、水栓のレバーハンドル③を下に下げる。
- 分岐止水栓の分岐ハンドル①を「とじる」方向に止まるまで回す。

※分岐止水栓の分岐ハンドル①、水栓のレバーハンドル③や水抜き栓④を開けたまま放置すると、閉止できなくなることがあります。無理な操作をせず通水または自然解凍してください。



※図はSF-B420SXN-BVの例です。

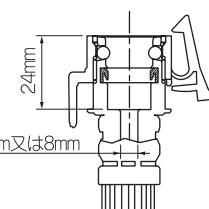
注意：正しくお使いいただくために

! 衝撃を与えること、もたれかかったりしないでください。 ※破損してケガをしたり、漏水や故障の原因になります。
! 修理技術者以外の人は水栓を分解したり、修理したりしないでください。 ※ケガをしたり、漏水や故障の恐れがあります。
! 分岐ハンドルを開く場合は、必ず給水ホースを接続した状態で行ってください。 ※漏水のため家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。
! 給水ホースをはずす場合は、必ず分岐ハンドルを「とじる」方向に止まるまで回してください。 ※漏水のため家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。
! 分岐器具をご使用にならない場合は、必ず分岐ハンドルを「とじる」方向に止まるまで回してください。 ※漏水のため家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。
! 分岐器具を同時使用しないでください。 ※流量が変動し流量不足になったり、ヤケドをする恐れがあります。
! 分岐口ネジ部には緩み止め（赤色）が塗布されています。 除去せずに、そのまま分岐止水栓を取付けてください。

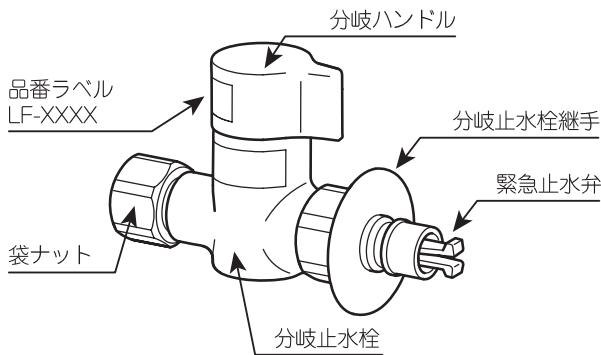
給水ホースについて

- 分岐止水栓の分岐止水栓継手は、日本電機工業会規格(JEM1206)のカプラー接続に準じています。
- 分岐器具の給水ホースは、日本電機工業会規格(JEM1206)品を使用してください。
(目安となる寸法は、給水ホース継手内部の深さは24mm、給水ホース継手奥の内径6mm又は8mmです。)

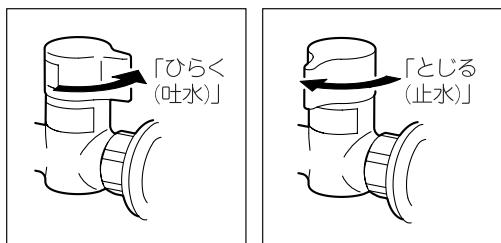
※上記以外の給水ホースでは、
異音や漏水、吐水できない
などの恐れがあります。



各部の名称とご使用方法



- 分岐ハンドルを「ひらく」方向(反時計回り)に回すと吐水し、「とじる」方向(時計回り)に回すと止水します。



日常のお手入れ

いつまでもご愛用いただくために、普段のお手入れは次のこととに注意してください。

- 汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは、水拭きしてください。
- 分岐止水栓の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。
 - ・クレンザー、歯磨き粉等の粒の粗い洗剤
 - ・酸性洗剤、塩素系漂白剤
 - ・ナイロンたわし、ブラシ等
 - ・シンナー、ベンジン等の溶剤
- ※ひび割れや変色の原因となります。
まちがえて使用した場合は、すぐに水洗いをしてください。

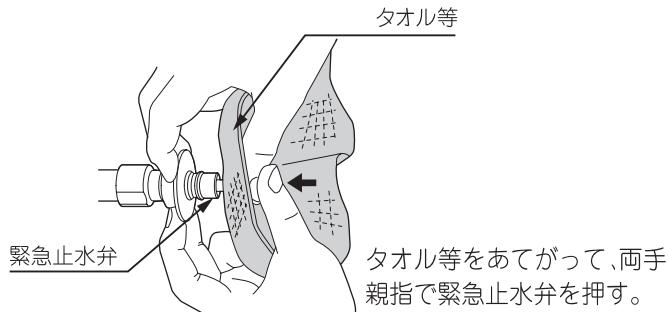


ご使用上の注意

- 使用後は必ず分岐ハンドルを閉めてください。

使用中に給水ホース継手が外れたとき

- 万が一使用中に給水ホース継手が抜けた場合、漏水を防止します。
分岐ハンドルを閉じてから、下図のように緊急止水弁を押し、圧力を抜いてから使用してください。
※この時少量の水が出ますので注意してください。



タオル等

タオル等をあてがって、両手親指で緊急止水弁を押す。

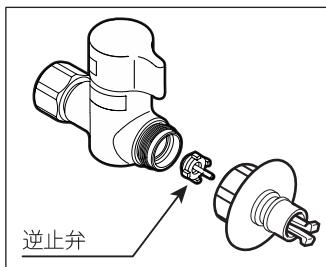
定期的なお手入れ

定期的な部品交換のお願い

交換時期：3～5年

※逆止弁の交換は、お求めの取扱店またはINAXメンテナンスにご依頼ください。

TEL 0120-1794-11



※寒冷地仕様の商品で、品番に-Uが入っているものは逆止弁がありません。

修理を依頼される前に

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

現象	点検内容	処理方法
吐水しない、または吐水流量が少ない	止水栓は十分開いていますか？	止水栓を十分開く。
	分岐ハンドルは十分開いているか？	分岐ハンドルを「ひらく」方向に止まるまで回す。
	水栓と分岐器具から同時に吐水していませんか？	水栓か分岐器具のどちらかを閉じる。

以上での確認を行っていただいても問題が解決されない場合は、お求めの取扱店またはINAXメンテナンスまでお問い合わせください。

《修理のご依頼は》お求めの取扱店または

INAXメンテナンス(ホームページアドレス <http://www.i-mate.co.jp>)

TEL ☎ 0120-1794-11 受付時間9:00～20:00 (365日受付&修理)

FAX ☎ 0120-1794-56

INAXメンテナンスにご依頼の場合、修理料金は”技術料”+”出張料”+”部品代”で構成されています。

《使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは》

お客様相談センター

TEL ☎ 0120-1794-00 受付時間 平日 9:00～18:00

FAX ☎ 0120-1794-30 土日・祝日10:00～18:00(夏季、年末年始の休みは除く)

GMS-1397(11041)